

★子どもたち自身が、自分のことを自分でできるような関わりを意識しましょう!

子どもたちには、繰り返しの中で、良い習慣をしっかりと身につけさせてあげてくださいね。大人がやってあげたり、持ってあげたりすることは、ある意味簡単なことですが、一度悪しき習慣を覚えさせてしまうと(誤学習させてしまうと)、その後の矯正が大変なのは言うまでもありません。

カバンや持ち物を子どもに持たせずに大人が持つ、衣服や所持品の始末を子どもにさせずに大人がする、等々、日々の忙しさの中でついついしている手出しが、子どもたちの自立の妨げになっています。

ある時から急に「ひとりだけでやりなさい!」と言われても、なかなかどうにもならないものです。日々の少しずつの積み重ねを大切にしたいものですね!

★新型コロナウイルス感染症等への感染予防対策が、今後ますます必要です。

「入館時には必ずマスクを着用して手指を消毒する」「体調がすぐれないときの入館を控える」「園内では必要以上に大きな声を出さない」「園内に長く留まらない」といった点の徹底に、ご協力をお願いします。また、「お子さんに発熱・嘔吐・下痢、等の症状が見られる場合は、必ず病院で受診をしてからの登園にご協力ください!」集団にてお子さんをお預かりしている園内でお互いが少しでも安心して過ごせますよう、各自が一層意識してください。

★降園時間帯は、どうしても駐車場が混み合います。各々が次の利用を待っていらっしゃる方のことも考えながらの行動を意識してください。

また、送迎や行事の際に、1家庭で複数台の車で園駐車場の使用は、くれぐれもお控えください。

5歳児(ぞうグループ)が、グリンと年長児らしくなる行事「お泊り保育」が、先日無事に終了しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、例年おこなっている電車に乗っての土浦への食材の買い出しはおこないませんでした。その代わりとしておこなったのが、園内に設けた「たまごストア」への一人での買い物。それぞれが、十円、五十円、百円の混ざった二百円を握りしめ、ちょっぴり緊張したり選ぶのに迷ったりしながら、予めクジ引きして決められた食材を買いに行きました。午後からは、みんなで食材を話し合っ

て決めた豚汁づくりとグループごとの飯盒炊飯。なかなか育ってくれない火と悪戦苦闘しながら、どのグループも、それはそれはおいしくいご飯が炊けて一安心。夜は、午前中に作った世界に一つだけの自分のキャンドルに火を灯してのお楽しみ会。一つ一つの光は小さくても、みんなのキャンドルの炎が集まるとホールがすっかり明るくなりました。心配していた雨でしたが、毎年恒例の噴き上げ花火の鑑賞会が終わるまで、神様は降らせずに待っていてくださいました。そして、その後、土砂降りの雨音を聞きながら、子どもたちは、それぞれに分かれて眠りにつきました。二日目は、雨で朝のお散歩が出来ず、急遽みんなで育てたオクラをゆでて朝食のお供にしたりと、日程の変更もありましたが、とにかくみんな元気な気持ちで帰りました。その都度の場面で感じたであろう様々な思いが、子どもたち一人一人の心を少し押し広げてくれたことを期待しつつ、実際にやってみることに、そして、その中で大いに感じたり考えたりすることの大切さを、改めて確認させられました。

更には、本園で大切にしている「自立のサイクル」も「自分で考えて、自分で判断して、自分でやって、自分で責任をとる」が、「自分で勝手に考えて、自分で勝手に判断して、自分で勝手にやると、自分では責任をとらない」にならないように、子どもたちの意志の尊重が放任につながらないような保護・干渉の必要性も感じています。

昨年の夏は、プールを設置した後、完全にプールを使用せずに梅雨明けまで過ごしました。今年は、プール設置後からうじて三日間は、思い切りプール遊びを楽しむことが出来ましたが、それにしても日照時間の短い、降水量の多い梅雨でした。至る所で、「うん十年に一度の記録的な大雨」(これは、このところ毎年のように耳にしている言葉ですが)が降り、本当に想像を絶するような、甚大な被害も出ています。被害にあわれた皆さんの一日も早い復旧・復興を祈るばかりです。未知の新型コロナウイルスや地球温暖化に伴う地球規模での異常気象による脅威は、今後ますます常習化していくのでしょうか。子どもたちの未来が少々心配になってしまいました。今後を生き抜く子どもたちにとって、様々な知識は確かに大事ですが、より大切なことは、その知識をどう知恵に変え、そして、その知恵を勇氣ある判断力と行動力でどう活かしていくかではないかと思えます。指示・命令の多い、過保護・過干渉な関わりの中では、そういった姿は育ちません。

今月の予定

誕生会 8/27(木)

「ひとつ大きくなる」ことの喜びと誇らしさ。その気持ちをしっかりと認めて、その後の成長につなげたいものです。「みんなで育ち合う」=「みんなでみんなの成長を喜び合う」“ふたばランドらしさ”を根づかせながら、一人一人が大きくなりますように!

牛久市幼児教育指導員の先生方による「おはなし会」 8/11(火) 14:00~

今年度も、4、5歳児を対象に、牛久市幼児教育指導員の宮本 弘先生と栗山明彦先生が、紙芝居と絵本の読み聞かせに来園してください。(今年度は、8月からのスタートになりました)乳幼児期から「聴く力」、「イメージする力」を刺激していくことは、後の育ちに大きく影響してくるようです。

夏祭りごっこ 8/29(土)

にじ・ひかり 10:00~11:00
だいち・たいよう 13:30~14:45
そら・ほし 15:30~16:45
みんなでかかわりあって、つながって、少しでも“ふたばランドらしい”楽しい「夏祭りごっこ」になりますよう、皆さんのご理解、ご協力をお願いします!!
なお、詳しいことにつきましては、後日配布されるお知らせをご覧ください。

交通安全教室 8/25(火) 10:00~

今回は、「防犯」についてのお話です。自分の身を自分で守ることへの意識が、しっかりと身につけられますように。その時だけでなく、意識をいかに継続させていくことができるか、そして、その意識をいかに自然の姿にできるかがとても重要です。

4歳児・視覚検査 8/25(火) 13:00~

牛久市内の各保育園・幼稚園・認定こども園の4歳児を対象とした検査になります。子どもたちと一緒に、大切な目の健康について気づいたり、考えたりできる良い機会となりますように。

★ 8/13(木)・14(金)・15(土)は、「希望保育」とさせていただきます。

★ 8月は、「おべんとうデー」・「カレーライスの日」がありません。